



# 但馬国府・国分寺館ニュース

編集・発行

2013. 8

第34号

但馬国府・国分寺館  
Museum of Tajima Kokufu and Kokubunji

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町柿布 808  
TEL 0796-42-6111 FAX 0796-42-6112  
<http://www3.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>

寄セ網使用図



『兵庫県漁具図解』「寄セ網使用図」(養父市八鹿町での漁の様子) 関西学院大学図書館蔵



第30回企画展

まる やま がわ

## 円山川 一人と自然の歴史

但馬最大の河川である円山川は、私たちにさまざまな恵みをもたらしています。飲料水や農業用水としてだけではなく、豊かな生態系を支え、さらには但馬の歴史や文化をも育んでいるのです。

今回の展覧会では、円山川周辺の自然、歴史、文化にスポットを当て、円山川とともに生きてきた人々の暮らしを紹介します。

■会期 平成25年(2013)8月29日(木)～11月26日(火)

### ■展示協力機関・個人 (50音順・敬称略)

朝来市教育委員会、朝来市立和田山郷土歴史館、いずし古代学習館、NPO コウノトリ湿地ネット、関西学院大学図書館、豊岡市立出土文化財管理センター、兵庫県立考古博物館、兵庫県立人と自然の博物館、円山川漁業協同組合

磯 武史 佐竹節夫 篠宮 正 田中哲夫 田畑 基  
戸田正樹 西田幸三 羽田真也 福井 泉 宮村良雄

## ● 円山川とジオ

円山川周辺には、日本海形成から現在に至るまでの地形・地質遺産が残り、「山陰海岸ジオパーク」として世界ジオパークネットワークに加盟が認定されています。

例えば、国の天然記念物である玄武洞は、160万年前の火山活動で流れ出たマグマが固まったもので、規則正しいきれいな割れ目（柱状節理）が特徴です。玄武洞より上流側の円山川では、流れてきた砂や泥が厚くたまり、広い平野（沖積地）と入り江、湿地を形成しています。そこには多くの動植物が息づいており、私たち人間と共生しています。



玄武洞（豊岡市赤石）

## ● オオサンショウウオ

オオサンショウウオは、世界最大の両生類として知られており、国の特別天然記念物に指定されています。豊岡市内には、円山川やその支流の出石川、稲葉川を中心に、500匹以上のオオサンショウウオが確認されています。平成19年（2007）には、まちのシンボルとして「豊岡市の両生類」に指定し、保護と調査活動を進めています。

もし、豊岡市内で動けなくなっているオオサンショウウオを見かけられたら、触らずに豊岡市教育委員会までご連絡ください。オオサンショウウオの保護のため、皆様のご協力をお願いします。



オオサンショウウオの保護活動 谷山川（豊岡市出石町）

## ● 円山川と古代遺跡

円山川周辺には、多くの遺跡が分布しています。古より、人々は円山川の豊かな恵みを受けて生活していたのでしょう。

河口から約15km離れた豊岡市東部では、多くの貝塚が見つっています。これは、縄文時代にはこの地が海だった証拠。縄文人たちは、シジミやカキ、ハマグリなどを食べていました。

古墳時代には、豊岡市城崎町の円山川を見下ろす高台に、家形石棺をもつ古墳が築かれています。家形石棺は、首長墳に用いられることが多いことや、その立地から、円山川の水上交通権を掌握していた豪族がいたと考えることができます。



荒原貝塚の貝層 荒原貝塚（豊岡市香住）  
豊岡市立出土文化財管理センター蔵



ケゴヤ古墳の石室と石棺  
ケゴヤ古墳（豊岡市城崎町）



ケゴヤ古墳出土の須恵器  
豊岡市立出土文化財管理センター蔵



金属製品 二見谷古墳群（豊岡市城崎町）  
豊岡市立出土文化財管理センター蔵

## ● 円山川の漁業

汽水域が広がり、四季を通じてさまざまな魚に恵まれる円山川では、古代から川漁が盛んにおこなわれてきました。

江戸時代には、円山川流域の村々に川役という漁業税が課せられ、その納付によって漁業権が保障されていました。しかし、漁場や漁法をめぐる、村どうしの争いも頻発していました。

明治維新後、それまでの漁業慣行が廃れ自由操業となり、一時的に漁獲量は増加しました。しかし、河川改修工事や水量の減少などともない、昭和31年には300 tあった漁獲量が、現在はアユを中心に40 t前後に減少しています。



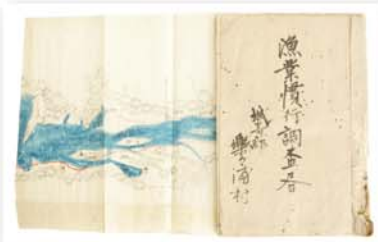
漁具 駄坂川原遺跡（豊岡市駄坂）  
豊岡市立出土文化財管理センター蔵



石錘 権現遺跡（豊岡市日高町）など  
但馬国府・国分寺館蔵



土錘 市内各所 但馬国府・国分寺館蔵



『漁業慣行調査書』 豊岡市教育委員会蔵



もんどり（奥）…魚を捕る仕掛け  
びく（手前2点）…魚入れ  
朝来市立和田山郷土歴史館蔵

### Topics 『兵庫県漁具図解』

明治30年（1897）発刊。兵庫県下における漁具の種類と使用法を調査し、第2回水産博覧会に出陳されました。

鹹水（＝海水）漁業と淡水漁業の2部構成で、漁具の構造、新調費、使用場、使用方法などが、美しい絵とともに記されています。明治時代における兵庫県下各地の漁業実態が分かる貴重な資料です。



『兵庫県漁具図解』淡水巻 2-3  
「四ツ張網使用図」（豊岡市大磯での漁の様子）  
関西学院大学図書館蔵

## ● 円山川の舟運

水量が豊富で穏やかな流れをもつ円山川は、鉄道や道路網が整備されるごく近年まで水上交通が盛んで、産業や暮らしを支えてきました。

袴狭遺跡から出土した板材には、17隻もの大船団が描かれており、古代から大陸や日本海沿岸諸国との交易がおこなわれていたことが分かります。

中世以降、豊岡は物資の輸送基地として栄え、江戸時代には北前船の中継として三十石船（積載重量4.5 t）などが円山川を行き来していました。出石や日高にも津が整備され、大いに賑わっていたようです。



船団線刻画木製品（複製・部分） 袴狭遺跡（豊岡市出石町） いずし古代学習館蔵



三十石船模型  
豊岡市立出土文化財管理センター蔵



円山川をゆく三十石船

やなぎこうり かばん  
柳行李と鞆産業

円山川下流の湿地帯には、コリヤナギというヤナギ科の低木が自生し、近世の地場産業である柳行李の原料となりました。洪水のたびに川が運んできた肥沃な土がコリヤナギの生育に適していたことに加え、多雨多雪の気候がもたらす多湿の空気が、乾燥すると折れやすくなるコリヤナギの加工には好都合だったからです。柳行李生産は、現在の豊岡市の地場産業である鞆作りへと受け継がれました。なお、豊岡市で作られた鞆の中でも、兵庫県鞆工業組合が定めた基準を満たすものは「豊岡鞆」としてブランド化されています。



豊岡鞆



杞柳細工製品 豊岡市立出土文化財管理センター蔵

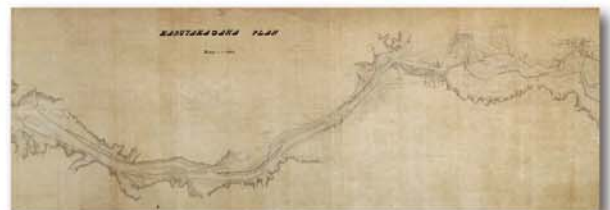
水害との戦い

円山川は、これまでに数えきれないほど氾濫を繰り返してきました。特に、現在の豊岡市街地付近では、標高が低く、大きく蛇行して流水を妨げてきたため、常に大きな被害をもたらしていました。そのため、大正11年(1922)より14年の歳月をかけて、円山川の流路を全面的に変える国家的な大改修工事がおこなわれました。この時、廃川となった円山川は、今も豊岡市街地の景観の一部となっています。

近年では、平成16年(2004)10月の台風23号による洪水被害は、記憶に新しいところです。



台風23号の被害(豊岡市山本から南を望む)



円山川改修測量図(部分) 豊岡市教育委員会蔵

企画展関連イベント

■講演会「円山川の自然とコウノトリ」

日時：平成25年9月21日(土) 午後1時30分～  
講師：佐竹節夫さん(NPOコウノトリ湿地ネット代表)  
場所：但馬国府・国分寺館 映像ホール

■学芸員講座「円山川が育んだ但馬の歴史・文化」

日時：平成25年10月26日(土) 午後1時30分～  
講師：前岡孝彰(当館学芸員)  
会場：但馬国府・国分寺館 映像ホール

\*いずれも、聴講には入館料が必要です。

予約は不要ですので、直接会場へお越しください。

\*学芸員講座の後には、企画展の展示解説をおこないます。

但馬国府・国分寺館  
ご利用案内



■開館時間 午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

■休館日 毎週水曜日  
(祝日は開館し、翌日休館)  
12月28日～1月4日

■入館料 大人 500(400)円  
高校生 200(150)円  
小中学生 150(100)円  
\*( )は20名様以上  
\*県内小中学生は無料  
\*65歳以上の方は半額

■最新情報はホームページもご覧下さい。  
<http://www.3.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>



国分寺館キャラクター  
たじまる・くにひめ